



13 体積表示・重量表示

ツールの呼び出し方

メニューバーからSCP→SCPランチャーを立ち上げ、「体積表示」のアイコンを選択します



体積表示・重量表示のアイコンを選択します

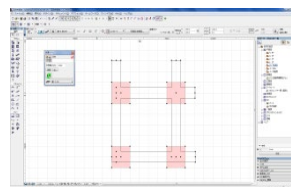
作成方法

部材を選択し各項目を設定後、画面上の任意の位置をクリックして体積表示オブジェクトを配置します



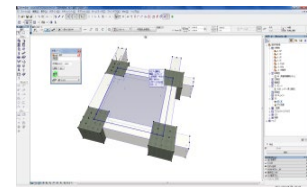
1 体積を求める部材を選択し、配置するレイヤーを選択します

▶ 2D




※部材は複数選択が可能です

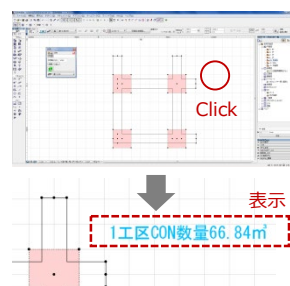
▶ 3D



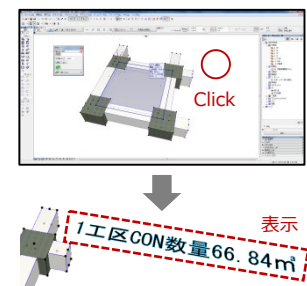
2 任意の名称を指定します

3  をクリック後、体積を表示させたい位置をクリックします

▶ 2D



▶ 3D



※体積を求めた部材のみを表示させた状態でビューを登録しておくこと、どの部材の体積を表示したかが記録でき便利です



編集方法

配置した体積表示オブジェクトの表示内容や表示方向の変更が可能です

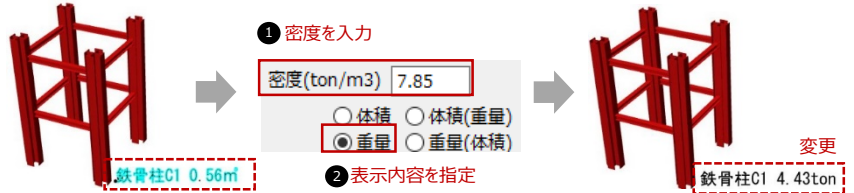


1 表示内容の変更

変更したい体積表示オブジェクトを選択し、表示内容（体積・重量など）に合わせて密度を入力後、表示内容を指定します

体積表示オブジェクトを選択

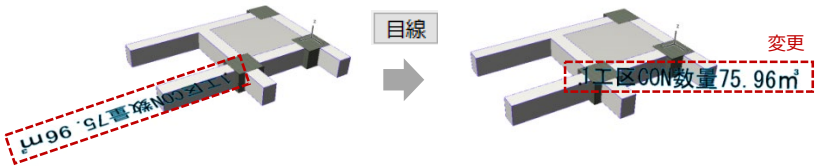
密度を入力し、表示内容を指定



2 表示方向の変更

変更したい体積表示オブジェクトを選択し、[目線] をクリックします
[目線リセット] でデフォルトの位置に戻ります

体積表示オブジェクトを選択



3 計算結果の更新

更新したい体積表示オブジェクトを選択し、[更新] をクリックします

体積表示オブジェクトを選択

